

## ● 世界の主な地震

令和2年（2020年）10月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

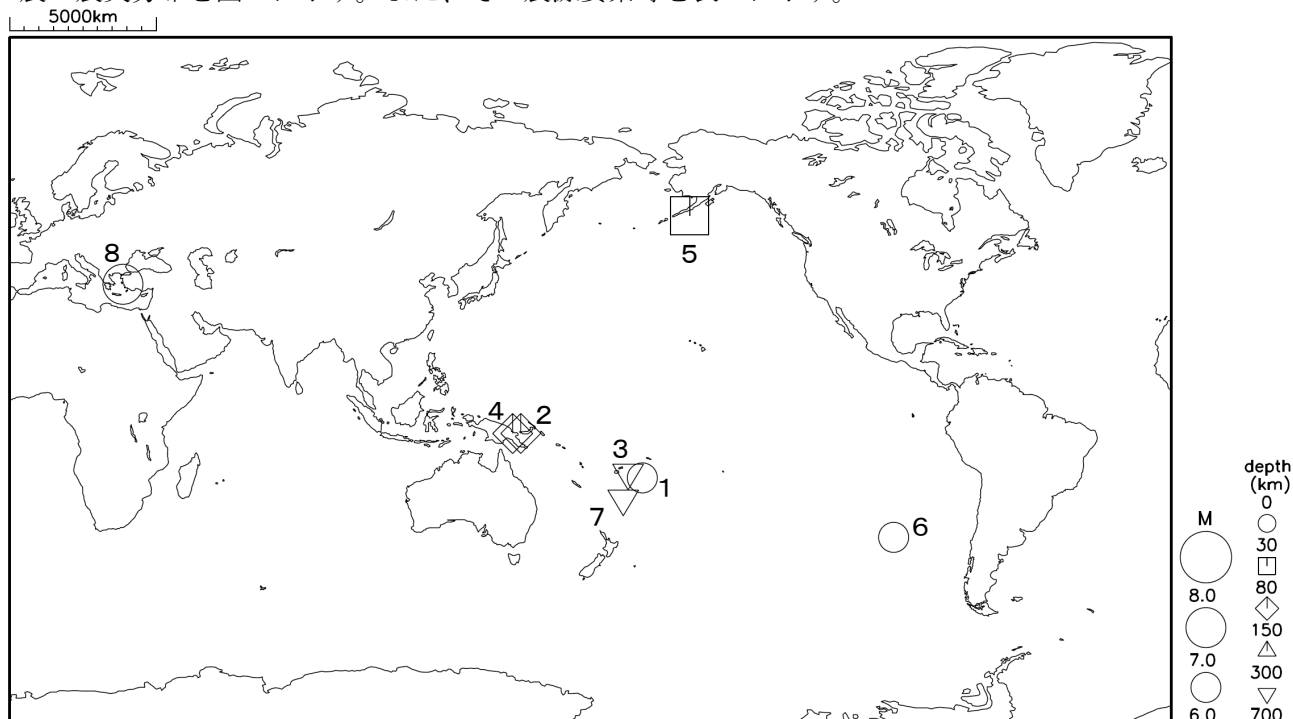


図1 令和2年（2020年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和2年（2020年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01日10時13分	S19° 32.3′	W174° 07.3′	28			6.4	トンガ諸島			
2	01日19時34分	S 6° 05.2′	E148° 39.4′	109			6.0	バブアニューギニア、ニューブリテン			
3	06日19時11分	S18° 00.6′	W178° 28.5′	634			6.0	フィジー諸島			
4	08日16時35分	S 6° 06.8′	E146° 10.1′	103			6.3	バブアニューギニア、ニューギニア東部		○	
5	20日05時54分	N54° 37.0′	W159° 38.1′	35			(7.6)	アラスカ州南方			○
6	23日10時46分	S36° 24.0′	W 97° 08.1′	10			6.0	西チリ海膨			
7	23日16時04分	S25° 36.7′	W179° 57.8′	464			6.1	フィジー諸島南方			
8	30日20時51分	N37° 55.0′	E 26° 47.4′	21			(7.0)	エーゲ海	死者117人など		○

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2020年11月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。10月30日のエーゲ海の地震の被害は、出典は以下の通りであり、備考欄の死者数は2か国の合計人数である。ギリシャの被害は国連人道問題調整事務所 (OCHA) による。トルコの被害はトルコ政府による (<https://www.afad.gov.tr/izmir-seferihisar-depremi-duyuru-74-09112020---1800>)。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。 ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。
- ・10月30日のエーゲ海の地震について、気象庁が情報発表に用いた震源地名は「地中海」(詳しい震源の位置は「ギリシャ、ドデカネス諸島」) である。